

令和元年度 天売島ネコ対策の取組みについて

羽幌町町民課

1. 猫の捕獲状況

- ・平成31年4月からのノラネコの捕獲0匹
- ・島内でのノラネコの目撃情報を収集しているが有力な情報は無い
- ・平成25年2月からの捕獲数143匹（島外搬出130匹、TNRの残り10匹）
- ・現在島内にいるノラネコは5匹以下と想定
- ・ノラネコの減少と因果関係は不明だが、黒崎海岸のウミネコのコロニーの営巣数が増加

2. 譲渡状況

- ・平成31年4月からの譲渡7匹
- ・譲渡合計123匹
- ・譲渡会の開催（海鳥センター 11月）
- ・SNSを利用したPRを実施

3. 馴化飼育

- ・現在馴化中の猫5匹
- ・酪農学園での馴化飼育が終了し、酪農学園で飼育していた天売猫3匹のうち、1匹は学生に譲渡、2匹は海鳥センターで飼育
- ・海鳥センターでは現在4匹飼育、他に帯広の愛護団体が1匹飼育

4. 普及・啓発

- ・動物愛護フェスティバルへの出展（札幌・江別・帯広・留萌）
- ・SNS（Facebook ページ）での情報発信
- ・天売島民への普及啓発として「天売猫まつり」を開催（7月）

5. 観光振興との連動

- ・天売猫の飼い主、預かりボランティアにフェリー往復無料乗船券を配布
- ・動物愛護フェスティバルなどで、羽幌・天売島の物産を販売、宣伝

6. ドブネズミの対策

- ・猫に頼らないドブネズミ対策として、公共施設等での捕獲作業の実施や島民への罠の貸し出しを行なっている